

# 令和4年度9月補正予算（10月11日提出）

## 参 考 資 料

	頁	(補正予算資料) 頁
子育て世帯へ「愛知県子育て世帯臨時特別給付金」を支給します . . . . .	1	3
物価高騰の影響を受ける学校外活動費を支援するため、 高等学校等奨学給付金制度を拡充します . . . . .	2	3, 4
光熱費高騰の影響を受ける私立学校を支援します . . . . .	3	4
光熱費高騰の影響を受ける社会福祉施設を支援します . . . . .	4	5
光熱費高騰の影響を受ける医療機関を支援します . . . . .	5	5
光熱費高騰の影響を受ける土地改良区等を支援します . . . . .	6	6
食材費高騰の影響を受ける子ども食堂の活動を支援します . . . . .	7	6
物価高騰の影響を受ける宿泊事業者に対し、 ホテル・旅館の高付加価値化を図る取組を支援します . . . . .	8	7

# 子育て世帯へ「愛知県子育て世帯臨時特別給付金」を支給します

福祉局子育て支援課  
管理・施設グループ  
内線 3189・3197  
(ダイヤル)052-954-6625

予算額 9,536,267千円(新規)

新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、食費等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、「愛知県子育て世帯臨時特別給付金」を支給します。

## ○実施主体

市町村(県の補助事業として実施)

## ○支給対象者

基準日(2022年8月31日)に愛知県内に居住する2022年9月分児童手当受給者  
(特例給付受給者を除く)

## ○支給対象児童

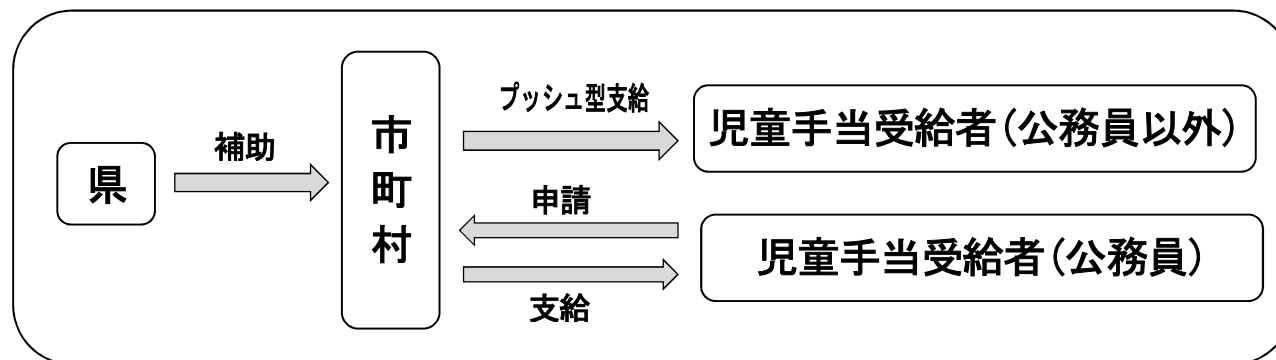
2022年9月分児童手当の対象となる児童

## ○支給額

児童一人当たり10,000円

## ○支給時期

市町村において準備が整い次第  
(2022年12月下旬以降)



# 物価高騰の影響を受ける学校外活動費を支援するため、 高等学校等奨学給付金制度を拡充します

と り ま と め  
教育委員会高等学校教育課  
奨学グループ  
内 線 3897・3898  
(ダイヤル)052-954-6785

予算額 191,380千円（既決予算2,524,504千円→補正後2,715,884千円）

コロナ禍における物価高騰に対応するため、低所得世帯の高校生等を対象に、奨学給付金を加算して支給します。

## ○対 象

- ・生活保護世帯
- ・県民税及び市町村民税所得割額が非課税の世帯
- ・家計急変により県民税及び市町村民税所得割額が非課税と認められる世帯

## ○対象期間

- ・2022年4月から2023年3月まで

## ○加算額

- ・給付金支給額に10,000円を加算

## ○予算内訳

- ・国公立 111,810千円（対象 11,181人）＜教育委員会所管＞
- ・私立 79,570千円（対象 7,957人）＜県民文化局所管＞

# 光熱費高騰の影響を受ける私立学校を支援します

県民文化局県民生活部学事振興課  
私学振興室助成グループ  
内線 2471・2473  
(ダイヤル)052-954-6187

予算額 537,342千円（新規）

私立学校が学校経営のために要する光熱費について価格高騰によるかかり増し費用を補助します。

- **対 象**  
幼稚園（新制度移行園を除く）、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、専修学校、各種学校の設置者
- **対象期間**  
2022年4月から2023年3月まで
- **対象経費**  
私立学校の光熱費（電気料金・ガス料金）の高騰分
- **補助額**  
私立学校の光熱費（電気料金・ガス料金）の2021年度からの増額分

# 光熱費高騰の影響を受ける社会福祉施設を支援します

予算額 5, 286, 081千円 (新規)

福祉局福祉部福祉総務課  
 予算グループ  
 内線 3113・3115  
 (ダイヤル)052-954-6258

光熱費（電気・ガス料金）の高騰の影響を受ける社会福祉施設に対し、円滑な運営に支障が生じないように、光熱費の高騰分を支援します。

## 保育所等への支援

501, 336千円

### ○対象

保育所、認定こども園（幼稚園型含む）、幼稚園（新制度移行園）、家庭的保育事業所、小規模保育事業所、事業所内保育事業所、認可外保育施設（政令市・中核市・権限移譲市除く。）

約 1,600 事業所 ※公営を除く

### ○対象期間

2022年4月から2023年3月まで

### ○対象経費

保育所等が実施する教育・保育に要する光熱費（電気・ガス料金）の高騰分

### ○補助額

定員1人当たり 3,600円（定額）

延長保育加算 360円

## 介護事業所、障害福祉サービス事業所等への支援

4, 784, 745千円

### ○対象

介護事業所、障害福祉サービス事業所、児童養護施設、保護施設等 ※訪問系、相談系事業所を除く

約 9,000 事業所・施設 ※公営を除く

### ○対象期間

2022年4月から2023年3月まで

### ○対象経費

対象事業所・施設が実施する福祉サービスの提供に要する光熱費（電気・ガス料金）の高騰分

### ○補助額

通所系サービス事業所 定員1人当たり 10,000円（定額）

通所系サービス事業所以外 定員1人当たり 30,000円（定額）

# 光熱費高騰の影響を受ける医療機関を支援します

予算額 4,060,763千円（新規）

保健医療局健康医務部医務課  
医療経営支援グループ  
内線 5958・5951  
(ダイヤル)052-954-7452

光熱費（電気・ガス料金）の高騰の影響を受ける医療機関等に対し、円滑な運営に支障が生じないように、光熱費の高騰分を支援します。

## ○ 対象

県内の病院、有床診療所、無床診療所、歯科診療所、薬局、助産所

## ○ 対象期間

2022年4月から2023年3月まで

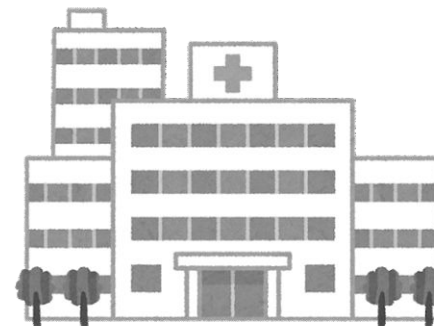
## ○ 対象経費

光熱費（電気・ガス料金）の高騰分

## ○ 補助額

病院、有床診療所 1床当たり 40,000円（定額）

無床診療所、歯科診療所、薬局、助産所 1施設当たり 100,000円（定額）



# 光熱費高騰の影響を受ける土地改良区等を支援します

農林基盤局農地部農地整備課  
環境整備・単県グループ  
内線 3737・3736  
(ダイヤル)052-954-6439

予算額 107,766千円（新規）

光熱費高騰により、厳しい状況にある土地改良区等に対し、農業用用水施設にかかる電気料金の負担軽減のための支援金を交付します。

- 対 象  
土地改良区、水利組合
  
- 対象施設  
土地改良区、水利組合が管理する用水機場、その他付帯施設（除塵機、電動ゲート、電動弁等）
  
- 対象期間  
2022年4月から2023年3月まで
  
- 支援内容  
電気料金の上昇分に相当する額

# 食材費高騰の影響を受ける子ども食堂の活動を支援します

予算額 18,727千円（新規）

福祉局福祉部地域福祉課  
子ども未来応援グループ  
内線3144・3145  
(ダイヤル)052-954-6627

食材費高騰の影響を受けながらも、子どもたちに居場所や食事を提供している子ども食堂に対して、食材費の高騰分を補助し、子ども食堂の活動を支援します。

## 子ども食堂食材費高騰対策支援金

- ・対象：県内において子ども食堂の運営を行っている団体

※県内の子ども食堂数 293か所（2022年5月1日現在 県の調査による）

- ・対象経費：子ども食堂が負担する食材費の高騰分

- ・補助額：開催日数に応じて定額で交付

週1回以上開催 100,000円

週1回未満開催 50,000円





# 物価高騰の影響を受ける宿泊事業者に対し、 ホテル・旅館の高付加価値化を図る取組を支援します

観光コンベンション局観光振興課  
観光産業グループ  
内線 3521・3523  
(ダイヤルイン) 052-954-6854

予算額 1,007,000千円（新規）

物価高騰の影響を受け、厳しい状況にある宿泊事業者に対して、宿泊施設（ホテル・旅館）のリノベーション等による高付加価値化を図る取組を支援します。

## ○対象

県内に宿泊施設を有する宿泊事業者

## ○対象経費

宿泊施設の高付加価値化改修\*に伴う工事費・設計費等

## ○補助率

中小企業 2/3（その他の企業 1/2）

## ○補助上限額

1億円

※ 高付加価値化改修 … 滞在環境の上質化や新たなサービスの提供など宿泊施設の収益力を向上させる改修



客室に露天風呂を設置する改修のイメージ



ワーケーションスペースやサテライトオフィスへの改修のイメージ